

# 学ぶ つながる 役に立つ

令和5年7月13日

夏休みまで残り一週間となりました。今週月曜日(7/10)は、気象警報発令により臨時休業とさせていただきます。昨年度は臨時休業がありませんでしたので、2年ぶりの対応でした。今後も①午前6時30分の時点 ②午前6時30分以降～午前8時10分(始業時刻)までの間 ③登校後の天気や気象情報等に注意してください。とくに登校後に気象警報が出た場合は、原則、警報が解除されるまでは児童を下校させません。学校に待機させ、保護者の皆様に迎えに来ていただくこととなりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

呉市立学校では、毎年7月はじめの一週間(今年は7/2～7/8)を「呉市学校防災週間」としており、安浦小では6日に「防災集会」を行いました。5年生が防災について学習したことを先生役となって他学年の教室(1～4・6年・ひまわり学級)と一緒に学習したり、地域の防災リーダーさんのお話を聞いたり、防災の願いをこめた短冊を作ったりして「自分の命は自分で守る力」を高めました。先月は「防災参観日」にて児童の学びを参観していただきましたが、ご家庭でも災害から命を守ることにについてくりかえし話題にしてください。

安浦町は5年前の7月、今の6年生が1年生の時に大雨による土砂・洪水で甚大な被害を受け、尊い命を失った方がおられます。校長は、先週末に安浦地区自治会連合会が主催された豪雨災害に学ぶ防災研修会に参加しました。その研修会で、3名の自治会長さんの5年前の被災時の状況や防災・減災・自分の命を守ることについての生の声を聴き、(災害は、いつどんな形で起こり、わが身に降りかかるか分からない。そのために何をどう備えるか、どう避難するか…)といったことを改めて考える機会を得ました。安浦小では、児童・教職員ともに、ふるさと安浦で起きた災害の記憶を風化させることなく継承し、防災意識を高める学びを続けてまいります。

## 【 自分の命は自分で守る ～防災集会(7/6)～ 】



5年生が防災について学んだことを1年生が分かるように内容や話し方、伝え方などを工夫して発表しました。

防災リーダーさんの話を真剣な表情で聞く1年生。5年前の災害のことや災害から命を守ることについて知りました。



防災の願いをこめた「短冊づくり」では、児童一人一人が防災についての考えや願いを俳句・川柳の「五・七・五のリズム」や決意を表す「メッセージ」など表現を工夫して書きました。子どもが短冊にどんなことを書いたか、ぜひ聞いてみてください。短冊は児童玄関に掲示しておりますので、個人懇談会の時にご覧ください。



7/6の給食は学校給食用の非常食「救給(きゅうきゅう)カレー」を食べました。